



働き世代を支えたい

大学を卒業してから20年近く、出版社を中心に働いてきました。雇用形態は正規、非正規共に経験しましたが、今話題の「裁量労働制」でした。

納期や締切に追われる仕事のため、就業時間内に終わらず、毎日終電まで働き、ピークの時は朝まで徹夜。時には土日出勤、自宅での持ち帰り仕事をすることも多々ありました。働いているときは目の前の業務をこなすことに手いっぱい、自分の働き方に対して疑問を感じ、熟慮することはありませんでした。しかし今振り返ってみると“拘束時間は長い”“休日は少ない”“給料は安い”、いわゆる「ブラック」な働き方そのものでした。

そういう現場感覚を生かして、日常的に激務に追われている“働き世代”の人たちが少しでも快適な日々を過ごせるようにしたい。市民の目線を大事にしながら一人でも多くの方が「調布に住んで良かったな」と、実感できる様な施策を提案し、実現していきます。



プロフィール 藤田つとむ (ふじた力)

1977年4月生れ。都立狛江高校、桜美林大学国際学部卒。大手出版社、制作会社などを中心に会社員として働く。現在、党調布市 雇用とくらし対策チームリーダー。つつじヶ丘在住。趣味はサッカー観戦、スニーカー集め。2022年6月、調布市議補選に挑戦。



藤田つとむ事務所

調布市国領町5-5-2 1階

☎042-446-4329

メール fujita.tsutomu11@gmail.com



藤田つとむの活動地域
佐須町、八雲台、
国領町1~2・4~7、
布田3~6、小島町2・3、
染地2・3、深大寺南町1・2

調布民報

2023年1月号外 日本共産党調布狛江府中地区委員会の見解を紹介します
発行/調布市国領町5-5-2 調布民報社



藤田つとむ

調布市議予定候補
元雑誌編集者

(ふじた・力)

非正規もフリーランスもブラック企業も経験した。就職氷河期世代。

懸命に生きる あなたのために

学校給食費は無償に

多様性が花開くカラフルな街へ

物価高なのに国保税値上げ——冷たい市政を変えます



雨宮幸男 議員から
バトンタッチ

大軍拡・大增税ストップ
私たちはブレません

日本共産党



みんなが大切にされる 調布市へ 藤田つとむがいどむ

① ブラック企業・クリエイティブ業界で働いた経験者として



はたらく世代と中小企業を支えます

藤田つとむは就職氷河期の中、街あるき系の某有名週刊誌、原宿系ファッション誌など、主に出版社に勤務しました。しかし、その働き方は“契約社員”“業務委託”“裁量労働制”…連日徹夜・自腹タクシー帰宅・ひどい賃金格差と日本の“働かせ方”を身をもって体験。まともに働いてもふつうにらせる社会に変えるために、政治の道を決意しました。

- 学校給食費を無償に
- 国保税値上げストップ
- 突然の雇い止めなど、働き方の相談窓口を拡充
- 学童クラブ待機児の解消
- ひとり親世帯や引きこもりの方への支援を拡充
- 高校入学準備金を創設
- 公契約条例を制定

インボイス制度は中止に!



街頭労働相談
労働組合の皆さんと



東京都へ
学校給食の無償化を



京王電鉄へ
「開かずの踏切」解消を



厚生労働省へ
高齢者の補聴器助成を



ウクライナ侵略反対

② 雑誌編集の経験いかして「お困りごと」をしっかりと聞き



高齢者の住みよい街を提案します

地域の「お困りごと」をしっかりと聞き、地域の課題として可視化して、行政へ提案するのが政治の仕事。藤田つとむは雑誌編集の経験いかし、すでに伺った声を調布市・東京都・国にも届けてきました。

- 補聴器購入費の助成創設
- 行政窓口の対面サービス維持など「デジタル難民」対策
- ミニバスの拡充

要介護1・2支援外し反対!

③ 小学生の時に20カ国訪問、平和と人権の大切さを胸に



多様性が生きる調布市に変えます

小学生の時、親の仕事で1年間エジプトに。欧州や中東など20か国を訪ねた藤田つとむ。エルサレムで「三つの宗教の基礎がここにある」と驚きました。平和と人権の大切さを胸に刻み、多様性が生きるカラフルな調布市へ、政治の力で変えていきます。

- 行政が先頭に立ち学校・地域でLGBT/SOGIの理解促進
- 無料の生理用品を学校と公共施設のトイレに設置
- 市の管理職や各種審議会への女性の登用を推進
- ホームドアを全駅に設置、駅のバリアフリー化促進

大軍拡やめ、本気の平和外交を

日本共産党の4議席で 次は学校給食無償化へ

学校給食費の無償化は全国250以上の自治体に広がっています。都内では葛飾区が完全無償化に踏み出すほか、お隣の世田谷区では児童・生徒の3割に給食費無償の対象を広げました。多摩地域で初めての乳幼児医療費の無料化や、2005年の中学校給食実現——これまでも、子どものすこやかな成長を願う市民の声が、調布市政を動かしてきました。次は学校給食費無償化を実現させましょう。

調布在住 山添拓



参議院議員と連携

8期32年 お世話になりました 藤田つとむさんに バトンタッチします

長い間、ご支援ご鞭撻いただき本当に有難うございました。これからも変わらず住みよい地域のために尽力いたします。藤田さん共々よろしく
お願い致します。

調布市議会議員
雨宮幸男

